





## 「私たちのまわりの自然マップ」

埼玉県熊谷市立熊谷西小学校 須賀 普史

**はじめに：**対象地域は児童に身近な学校周辺である。この地域は、以前は水田や畑が広がる緑豊かな地域であったが、近年は都市化が進み、学校周辺の緑が減り、住宅地が急激に増えてきている。地図に表すことで、少しずつ減っていく身近な地域の自然を、守ろうとする意識を高めることができる。

**作品について：**この作品は、夏休みに学校で開かれた、サマースクールの環境地図作成講座で取り組んだものである。

学校周辺のフィールドワークを行い、写真を撮ったりしながら詳しく調査を進めていった。また、その中で坊迫さんは近隣住民へのインタビューも行い、地域住民の思いや願いなども、地図の中に書き込んだ。それによって、地域の皆で自然を守っていこうという思いにもふれることができる。

この地図では、学校周辺の様子を簡略化し、書き込むものをおもな道路と施設等に示すことでとても見やすく表している。また、地図と調査結果の配置も工夫されており、非常にわかりやすくなっている。調査した地点の写真を貼ったり、地図の中に坊迫さんが登場して吹き出しでコメントを述べたりすることで、この地図を見る者が地図に引き込まれ、あたかも自分たちが道を歩き調査を行っているように思える。普段自分たちが何気なく暮らしている身近な地域を、改めて見つめ直す

ことができる地図である。

**おわりに：**坊迫さんの作成した地図は、身近な地域の自然や環境を大切にしていきたいという思いがこもった作品である。地図中に登場する、坊迫さん吹き出しのコメント一つ一つに、彼女の素直な気持ちが表されており、共感を覚える。見た者を、自然を守っていきなさいと思わせることができる素晴らしい地図である。

**作成者の話：**熊谷西小学校6年 坊迫佑美

今、「地球温暖化」という言葉をよく耳にします。それは、自然が少なくなってきたことも一つの原因ではないかといわれています。そこで、私の学校の周辺の自然はどのような状態なのか知りたいと思いました。

実際に学校の周辺を歩いて、自然の多いところ、そこにはどんな種類の植物があるのか記録して調べました。ほかにも、自然の多い公園の近くに小さい頃から住んでいる方にインタビューしたりしました。

自然のことを気にしながら町を歩くことは少ないけれど、この地図作成をきっかけに私の周りの自然のことをよく知ることができました。これからも、この自然を守っていけたらいいなと思いました。

